

2026年度
東北公益文科大学一般選抜(前期)問題

歴 史

受験番号								氏名	
------	--	--	--	--	--	--	--	----	--

受験上の注意

- ① 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いたり裏返したりしてはいけません。
- ② 机の上に置いてよいものは、受験票、筆記用具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆キャップ、鉛筆削り）、眼鏡、ハンカチ、薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、時計のみです。なお時計は計時機能だけのものに限りです。
- ③ 携帯電話およびスマートフォン等の電源は必ず切ってください。
- ④ 日本史か世界史のいずれかを選択して解答してください。
- ⑤ 日本史の問題は1ページから6ページです。
- ⑥ 世界史の問題は7ページから14ページです。
- ⑦ 解答用紙は1枚です。選択した科目の解答用紙を使用してください。
- ⑧ 受験番号と氏名は、問題冊子および解答用紙のそれぞれ所定の欄に必ず記入してください。
- ⑨ 問題の解答時間は70分です。
- ⑩ 問題冊子の余白は下書きに用いてもかまいません。
- ⑪ 解答用紙の余白および裏面には何も書いてはいけません。
- ⑫ 問題に疑問のある場合は黙って手を挙げてください。ただし、問題の内容に関する質問については受け付けない場合があります。
- ⑬ 試験中に気分が悪くなった時やトイレに行きたくなった時は、手を挙げて係員の指示に従ってください。
- ⑭ 印刷に不鮮明な箇所がある場合は、黙って手を挙げてください。
- ⑮ 解答用紙は汚れても新しいものとは交換しません。そのまま提出してください。
- ⑯ 解答終了の合図で、筆記用具を置いてください。
- ⑰ 係員が答案の回収を終えるまで、席を立たないでください。
- ⑱ 問題冊子および使用しなかった解答用紙は試験終了後持ち帰ってください。

日本史（歴史総合・日本史探究）

第1問 以下の文章を読み、問1～問9に答えなさい。

3世紀中頃から7世紀にかけて、古墳が数多く造営された。この時期を、古墳時代と呼ぶ。政治的には、奈良県の三輪山周辺を中心とした（ ア ）が勢力を広げた時期である。(A) 稲荷山古墳出土鉄剣の銘文には、（ 1 ）の名が確認でき、この頃には、（ ア ）が東国まで支配していたことがうかがえる。

（ ア ）は、中央や地方の豪族を大王中心の支配体制に組み入れた氏姓制度を確立した。氏姓制度の中で、地方の管理を行う役職は、（ イ ）と呼ばれ、（ ア ）が地方を従える礎となった。

古墳時代は、3世紀後半から4世紀後半が前期、4世紀末から5世紀末が中期、6世紀から7世紀が後期とされる。前期の中でも、特に初期の時代を出現期と呼ぶが、前方後円墳はこの頃から造営されていた。出現期の古墳としては、奈良県の纏向遺跡にある（ ウ ）が知られている。前期に造営された古墳は、（ エ ）石室を備えることが特徴的である。副葬品として、銅鏡などが納められることが多かった。中期には、副葬品として鉄製の武器などが納められる例が一般的となった。中期の古墳としては、規模が最大級であり、現在の大阪府にある（ オ ）が知られている。

後期になると、（ カ ）石室が一般化する。この頃になると、大型の古墳は造営されなくなっていった。それに代わるようにして、（ キ ）と呼ばれる、小型の古墳が集まった形式の古墳が造営されるようになった。後期の中でも終末期と呼ばれる、7世紀中頃には、これまでとは異なる形である（ ク ）が造営されるようになる。その後、徐々に古墳の造営は行われなくなっていった。

信仰の面では、古墳時代前期には、弥生時代の（ ケ ）の普及を基礎とした農耕にまつわる神々への信仰が深化した。その後、古墳時代中期には、巨石や川の淵などを神の宿る場所として、(B) 祭祀が行われるようになった。社も建てられるようになり、神々の意向を知るための呪術も行われた。中でも、裁判などでの証言の真偽を判断する際に神の判断を仰ぐため、熱湯に手を入れる方法は、（ コ ）と呼ばれた。

古墳時代に一定の統一国家を築いた（ ア ）であったが、朝鮮半島の国々との関係などから、徐々に勢力を失っていった。代わって、飛鳥に置かれた朝廷が実権を握った。587年には、（ 2 ）が物部守屋を滅ぼした。続いて、（ 2 ）は（ 3 ）を暗殺して実権を握った。その後即位した推古天皇を補佐した（ 4 ）は、(C) 冠位十二階の制を敷いた。（ 4 ）は遣隋使を派遣し、隋の文化や制度を積極的に取り入れた。（ 4 ）は仏教の普及にも努めたため、次々と寺院が建立された。（ 2 ）が建立した（ サ ）や、（ 4 ）が建立した法隆寺が有名である。

問1 文中の（ア）～（サ）に最も当てはまる語句を解答欄に書きなさい。

問2 文中の（1）～（4）に最も当てはまる人名を解答欄に書きなさい。

問3 下線部（A）が出土したのは、現在の何県か。解答欄に漢字で書きなさい。

問4 下線部（A）と同じく、（1）の名が刻まれた鉄刀の名前を解答欄に書きなさい。

問5 （1）の人物は、天皇としてどのように呼ばれたか、解答欄に書きなさい。

問6 前期に造営された古墳の副葬品と中期に造営された古墳の副葬品との特徴の組み合わせとして、選択肢の中から最も正しいものを選び、解答欄に書きなさい。

- ① 前期古墳と中期古墳の副葬品の性質は、いずれも呪術的性質のみを備えている
- ② 前期古墳の副葬品は呪術的性質を備え、中期古墳の副葬品は武人的性質を備えている
- ③ 前期古墳の副葬品は武人的性質を備え、中期古墳の副葬品は呪術的性質を備えている

問7 下線部（B）の一種である農耕祭祀の中でも、収穫を感謝し、秋に行われた祭祀の名称を選択肢の中から選び、解答欄に書きなさい。

- ① 新嘗祭
- ② 御霊会
- ③ 踊念仏
- ④ 庚申講

問8 （ア）の時代から、飛鳥に置かれた朝廷の時代に移り変わるに従って、権力を示すために作る建造物に変化した。問題文中の語句から、下記の文章の（Ⅰ）と（Ⅱ）に最も当てはまる語句を選び、解答欄に書きなさい。

《権力を示すための建造物は、（Ⅰ）から（Ⅱ）へと変化した。》

問9 （4）の定めた下線部（C）を（ア）の時代の氏姓制度と比較すると、どのような点が特徴か。選択肢の中から最も正しいものを選び、解答欄に書きなさい。

- ① 世襲制による氏族制度の強化
- ② 天皇家を中心とした新しい身分秩序の構築
- ③ 能力のある個人の登用の重視

第2問 以下の文章を読み、問1～問10に答えなさい。

江戸幕府10代将軍（ 1 ）の時代には側用人から老中となった（ 2 ）が実権を握った。年貢増収政策に限界をみた（ 2 ）は商業活動を重視する財政政策へ転換し、商人の経済力を活用した財政の立て直しを図った。その政策の一つとして、株仲間の積極的な公認が挙げられる。専売権を認める代わりに、(A) 金銭を上納させた。また、貨幣政策では、はじめて（ ア ）などの計数銀貨を鑄造し、金銀通貨の一本化を図った。

貿易では長崎に（ イ ）を設け、中国向けのいりこ・干しあわび・ふかひれの輸出を奨励した。(B) 蝦夷地の開発やロシアとの交易も計画したが実現しなかった。

（ 2 ）による政治は町人の経済力を利用して幕府収入を増やしたが、賄賂が横行するなど人々の批判が高まっていった。また、この時代には大規模な災害や飢饉が発生し、世情不安が高まった。1783年に（ ウ ）があり、大量の火山灰が農作物の収穫に影響を与え飢饉を引き起こした。前年からの冷害による凶作に災害が拍車をかけたことで、多くの餓死者を出す天明の大飢饉が引き起こされることになり、幕府や諸藩は対応に追われた。しかし人々の不満は高まり、(C) 百姓一揆や打ちこわしが急増した。

この時代は、規制が緩やかだったこともあり文化の発展がめざましい時期でもあった。学問では、日本古来の精神を研究する国学とオランダ語を通じて西洋の知識を研究する蘭学が発展する。国学では荷田春満の弟子である（ 3 ）に学んだ本居宣長が『(エ)』や『源氏物語』の注釈書を著したことで有名である。蘭学では、杉田玄白や前野良沢が日本最初の翻訳解剖書である『解体新書』の訳述『(オ)』などの成果を生み、医学分野でめざましく発展した。杉田玄白や前野良沢に学んだ（ 4 ）は、(D) 1786年に江戸で家塾を開いて江戸蘭学の中心的な存在となった。

文芸では、江戸の遊里を舞台にした短編小説である（ カ ）や時事を風刺した絵入り小説である黄表紙が流行した。絵画では浮世絵が最盛期を迎え、（ 5 ）が錦絵と呼ばれる多色刷りの木版画を創始し、美人画で一世を風靡した。

問1 文中の（ア）～（カ）に最も当てはまる語句を解答欄に書きなさい。

問2 文中の（1）～（5）に最も当てはまる人名を解答欄に書きなさい。

問3 下線部（A）の株仲間に課した金銭を何と呼ぶか。2つ解答欄に書きなさい。

問4 下線部（B）について、蝦夷地開発の一環として派遣された出羽出身の北方探検家は誰か。解答欄に書きなさい。

問5 下線部（C）の際に行った、一致団結の意思を表す放射状の署名を何と呼ぶか。解答欄に書きなさい。

問6 下線部（D）の家塾の名称を解答欄に書きなさい。

問7 文中の（4）が著した1788年刊行の蘭学入門書の名称について、選択肢の中から最も正しいものを選び、解答欄に書きなさい。

- ① 蘭学事始 ② 西洋紀聞 ③ 蘭学階梯 ④ オランダ風説書

問8 この頃の蘭学者の功績について正しい組み合わせを1つ選び、解答欄に書きなさい。

- ① 稲村三伯－ハルマ和解
② 平賀源内－秋田蘭画
③ 宇田川玄随－摩擦発電機（エレキテル）
④ 小野田直武－西説内科撰要

問9 この頃には和歌に言葉のもじりなど滑稽味を取り入れた狂歌も流行する。蜀山人などの号を持つ狂歌師の名前を解答欄に書きなさい。

問10 同時代に京都で活躍し、『動植綵絵「雪中錦鶏図」』など実物写生に基づく独自の花鳥画を描いた画家は誰か、選択肢の中から最も正しいものを選び、解答欄に書きなさい。

- ① 円山応挙 ② 東洲斎写楽 ③ 喜多川歌麿
④ 鳥居清長 ⑤ 伊藤若冲

第3問 以下の文章を読み、問1～問8に答えなさい。

1853年にマシュー・C・ペリーが浦賀に来航し、その翌年に日米和親条約が締結されたことで、江戸幕府はいわゆる「鎖国」から「開国」へと外交方針を転換した。1858年には「(A) 安政の五カ国条約」が締結され、欧米諸国との貿易が本格的に開始されたが、(B) 海外への金貨の流出や、国内の流通の混乱、輸出にともなう日本国内における供給不足と物価の上昇など、さまざまな問題もまた発生した。また、条約の締結に当たって(1) 幕府と朝廷の交渉は難航し、孝明天皇の（ ア ）を得ずに条約を締結したことで幕府に対する批判が強まるとともに、攘夷運動が激化して(2) 外国人の殺傷事件などが生じた。

尊王論の高まりと幕府の権威の低下もあり、1862年に幕府は勅命によって改革を命ぜられ、（ イ ）に取り組んだ。その結果、「安政の大獄」によって処分を受けていた一橋派の人々が政治に復帰することになった。

孝明天皇の外国に対する姿勢などの影響もあり、尊王論と攘夷運動が結び付いて尊王攘夷論が活発になり、長州藩を中心とする「尊攘激派」と呼ばれる急進的な主張をする勢力がしだいに政治的な影響力を持つようになっていった。しかし、1863年に（ ウ ）で(3) 「尊攘激派」が京都を追放されると、幕府と朝廷の協調を目指す「公武合体派」が政治の主導権を掌握した。一方で、京都を追放された長州藩は政治的復権を目指して京都に派兵し、会津藩や薩摩藩と衝突し、「禁門の変」を引き起こした。「禁門の変」で敗れた長州藩は朝敵となり征討の対象となったことから、幕府は二度にわたって長州征討を行うなど、国内の政治情勢は混迷を深めていった。

欧米諸国との接触を通じて、欧米の知識や技術を学ぶ必要性を認識した幕府や諸藩は、留学生を派遣した。1862年に幕府がオランダに派遣した留学生や、密航留学生ではあるが、1863年に長州藩がイギリスに派遣した「(4) 長州ファイブ」、同じく密航留学生として薩摩藩が1865年にイギリスに派遣した「(5) 薩摩スチューデント」などがその代表例といえる。彼らは帰国後に政治や外交、産業、教育などのさまざまな分野において活躍し、日本の「近代化」を支えていくことになった。

問1 （ア）～（ウ）に最も当てはまる語句を解答欄に書きなさい。

問2 下線部（1）に関連して、この時、京都において朝廷との交渉を担当した老中首座を務めた人物の名前を答えなさい。

問3 下線部（2）に関連して、アメリカ総領事であったタウンゼント・ハリスの通訳を務め、1860年に江戸で暗殺された人物の名前を答えなさい。

問4 下線部（3）に関連して、この時に京都を追放されるが、「王政復古の太政官大号令」に際して復権し、明治政府において太政大臣や内大臣などを務めた人物の名前を答えなさい。

問5 下線部（4）について、後に明治政府において工部大学校の創設に尽力するなど技術部門で活躍し、初代の法制局長官となった人物の名前を答えなさい。

問6 下線部（5）について、後に第1次伊藤博文内閣の文部大臣として帝国大学令をはじめとする学校に関する諸制度を整備するなど、教育制度の確立に尽力したが、大日本帝国憲法発布式典の日に暗殺された人物の名前を答えなさい。

問7 下線部（A）について、アメリカ以外の4カ国を次の中から選び、すべて番号で答えなさい。

- ① イギリス ② スイス ③ イタリア ④ メキシコ
- ⑤ ベルギー ⑥ ポルトガル ⑦ ロシア ⑧ プロイセン
- ⑨ オーストリア ⑩ フランス ⑪ デンマーク ⑫ スペイン
- ⑬ スウェーデン ⑭ ポーランド ⑮ ペルー ⑯ オランダ

問8 下線部（B）について、金貨が海外に流出した原因と、それに対する江戸幕府の対策、国内の経済に与えた影響について説明しなさい。

世界史（歴史総合・世界史探究）

第1問 黒海周辺の歴史に関する次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

13世紀にモンゴル人が黒海北部に進出し、黒海の北岸は (A) モンゴル人の国の支配 下に入った。その後、(B) イタリアの都市国家が交易のために黒海に進出したが、やがて (C) オスマン帝国が進出しこの地域の支配者となった。

17世紀以降、ロシアは、西洋化改革を断行しつつ北方戦争に勝利した（ 1 ）のもとで (D) 南下政策を採用し、黒海の北東にあるアゾフ海へ進出した。その後、ロシアは、（ 2 ）のもとでオスマン帝国と戦い、クリミア半島を併合した。ロシアの南下政策とオスマン帝国の弱体化は、黒海やバルカン地域の動揺をもたらした。この動揺を一般に (E) 「□□問題」という。

1853年、ロシアは、ギリシア正教徒の保護を名目としてクリミア戦争をオスマン帝国との間におこした。ロシアの南下を恐れたイギリスと (F) フランスは、オスマン帝国側で参戦し、ロシアはこの戦争に敗れて（ 3 ）を締結した。さらに、1877年、ロシアは (G) パン＝スラブ主義（汎スラブ主義）を理由にオスマン帝国に宣戦し、露土戦争が勃発した。ロシアが勝利し（ 4 ）を締結したが、イギリスやオーストリアがロシアの勢力拡大に反発したため、ビスマルクの仲裁により新たに（ 5 ）が締結され、ロシアの南下政策が阻まれた。

問1 空欄（1）～（5）に入れるべき語句を以下の語群からそれぞれ1つ選び、番号を記せ。

- （語群） ①アレクサンドル2世 ②パリ条約 ③ウィーン条約
④ベルリン条約 ⑤ピョートル1世 ⑥サンステファノ条約
⑦トルコマンチャイ条約 ⑧エカチェリーナ2世
⑨ロマノフ2世

問2 下線部（A）について、この「モンゴル人の国」はどれか。以下の選択肢の中から最も適切なものを1つ選び、番号を記せ。

- ①元（大元ウルス） ②キプチャク＝ハン国（ジョチ＝ウルス）
③チャガタイ＝ハン国（チャガタイ＝ウルス）
④イル＝ハン国（フレグ＝ウルス）

問3 下線部（B）について、交易のために黒海に進出したイタリアの都市国家として適当なものはどれか。次の中から1つ選び、番号を記せ。

- ①ナポリ ②フィレンツェ ③ローマ ④ヴェネツィア

問4 下線部（C）について、オスマン帝国の興亡に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、番号を記せ。

- ①1453年、メフメト2世は、コンスタンティノーブルを攻略し、ビザンツ帝国を滅亡させ、この地を首都とした。
- ②1517年、セリム1世は、マムルーク朝を滅亡させてエジプト・シリアを支配下においた。
- ③1529年と1689年、オスマン帝国は、二度にわたりウィーンを占領し、ハプスブルク家を存続の危機におとしいれた。
- ④1699年、オスマン帝国は、カルロヴィッツ条約をオーストリア等と締結し、ハンガリーやトランシルヴァニアをオーストリアに割譲した。

問5 下線部（D）について、南下政策の鍵となった黒海と地中海を結ぶ海路の名称はどれか、次の中から1つ選び、番号を記せ。

- ①ダーダネルス＝ボスフォラス海峡 ②ジブラルタル海峡
- ③スエズ運河 ④ドーバー海峡

問6 下線部（E）について、□□に入る漢字2字は何か。解答欄に漢字で書きなさい。

問7 下線部（F）について、クリミア戦争当時のフランスの皇帝は誰か。解答欄に書きなさい。

問8 下線部（G）について、汎スラブ主義（パン＝スラブ主義）の意味を解答欄に簡潔に書きなさい。

第2問 中国における国家の興亡に関する次の文章を読み、以下の設問に答えよ。答えはそれぞれ①～③から最も適切なものを1つ選び、番号を記せ。

問1 古代中国の戦国時代を制覇したのは、秦であった。秦は(1) 強力な中央集権制を採用したが、それが反発を生み、漢（前漢）にとって代わられた。漢は、建国直後に(2) 北方民族から侵攻を受けて大敗した。

(1) 秦が採用した中央集権制は次のうちどれか。

①郡国制 ②郡県制 ③州県制

(2) 漢が大敗した北方民族は次のうちどれか。

①鮮卑 ②羌 ③匈奴

問2 漢（後漢）は(1) 大規模な農民反乱が原因で滅亡し、魏呉蜀の三国時代に突入した。魏は蜀を滅ぼし、(2) 魏の重臣が実権を握り魏に代わって晋（西晋）を建国し、呉を滅ぼして再び統一した。

(1) 漢を滅亡に導いた農民反乱は次のうちどれか。

①陳勝・呉広の乱 ②黄巾の乱 ③赤眉の乱

(2) 晋を建国した魏の重臣は次のうち誰か。

①司馬睿 ②司馬炎 ③司馬遷

問3 五胡十六国時代と南北朝時代を経て、北周の楊堅が隋を建国し、南北の再統一を果たした。第二代皇帝の煬帝は(1) 中央集権と南北統合を進めた。しかし、隋の外征失敗を契機として反乱が発生し、隋は滅亡した。これに代わり(2) 隋の武将が唐を建国した。

(1) 煬帝が実施した政策は次のうちどれか。

①大運河を開削して華北と江南をつないだ。

②三省・六部を導入し、官制を整備した。

③両税法を導入し、税制を整備した。

(2) 唐を建国した武将は次のうち誰か。

①李淵 ②李世民 ③李白

問4 唐の滅亡後、五代十国の時代となった。宋（北宋）は(1) 財政再建と富国強兵策を行ったが、改革派と保守派との間で対立が激化した。この後、宋は(2) 北方の金に都の開封を攻撃され、江南に逃れ、南宋を建立した。

(1) この政策は「新法」と呼ばれたが、この政策を推進したのは次のうち誰か。

①司馬光 ②王安石 ③徽宗

(2) この事件の名称は次のうちどれか。

①白村江の戦い ②靖康の変 ③澶淵の盟

問5 モンゴル勢力を北方に追いやり、14世紀半ばに (1) 明が建立された。明は安定と繁栄の時代を築いたが、17世紀には清にとって代わられた。(2) 清の皇帝は三藩の乱を鎮圧し、鄭氏の台湾を平定して帝国の基礎を築いた。

(1) 明を建国したのは次のうち誰か。

①李成桂 ②朱元璋 ③李自成

(2) 三藩の乱を鎮圧し、鄭氏の台湾を平定した清の皇帝は次のうち誰か。

①乾隆帝 ②雍正帝 ③康熙帝

第3問 戦間期の国際体制に関する次の文章を読んで、以下の設問に答えよ。

1919年1月、連合国代表がパリに集まり、第一次世界大戦の講和会議が開催された。ドイツとの講和条約である (A) ヴェルサイユ条約 が締結され、民族自決に基づき、中東欧に多くの国家が誕生した。また、1921年から22年にかけて (ア) が開催され、海軍の保有比率等を定めた海軍軍備制限条約や中国の主権尊重と門戸開放を定めた (1)、太平洋諸島の現状維持を定めた (2) が締結された。

1920年代のヨーロッパは緊張をはらみながらも、国際協調の試みもみられた。1925年、イギリス、フランス、ドイツなどは地域安全保障条約である (3) を締結し、これによりドイツは国際連盟に加盟した。また、1928年には戦争の違法化を定めた (4) が成立した。

1929年の (B) 世界恐慌 によって各国の社会情勢が不安定となり、国際関係も緊張の色を深めた。ドイツは、1935年に徴兵制の復活と再軍備を宣言し、さらに翌年には (3) を破棄した。また、イタリアは1935年にエチオピアに侵攻し、その翌年には併合を宣言した。1937年、ドイツとイタリアと日本は (5) を締結し、協力体制を構築した。

ドイツは、1938年、「民族自決」を掲げて (6) を併合し、さらにズデーテン地方の割譲を要求した。これを受けて、 (C) イギリス、フランス、ドイツ、イタリアは (イ) を開催し、ドイツの要求を認めた。ところが、ドイツはこれに満足せず、翌年には (7) を解体し、さらに (8) にも領土要求を行った。ドイツは、ソ連との間で独ソ不可侵条約を締結し、ドイツとソ連は (8) に侵攻し、第二次世界大戦が始まった。

問1 空欄(1)～(8)に入れるべき語句を以下の語群からそれぞれ1つ選び、番号を記せ。ただし、同一番号は同一の語句を表す。

- | | | | |
|------------|---------|---------|---------|
| ①日独伊三国軍事同盟 | ②ポーランド | ③不戦条約 | ④九カ国条約 |
| ⑤チェコスロヴァキア | ⑥ヤルタ協定 | ⑦ベルギー | ⑧四カ国条約 |
| ⑨英独海軍協定 | ⑩オーストリア | ⑪日ソ中立条約 | ⑫三国防共協定 |
| ⑬ロカルノ条約 | | | |

問2 空欄(ア) および(イ) には、国際会議の名称が入る。それぞれの名称を解答欄に示せ。

問3 下線部(A) に関し、ヴェルサイユ条約に関する説明として正しいものはどれか。1つ選び、番号を記せ。

- ①アメリカのウィルソンが秘密外交の禁止、海洋の自由などを内容とする「14カ条」(平和に関する布告)を発表し、ヴェルサイユ条約の基本原則となった。
- ②ドイツは、全ての海外植民地を放棄することとなったが、それ以外のドイツの領土を戦勝国に割譲することはなかった。
- ③将来、ドイツが大国化することを予防するため、ドイツとオーストリアの合併が禁止された。
- ④かつて戦争責任による賠償金が国際関係に禍根を残した経験に基づいて、ドイツが賠償金を請求されることはなかった。

問4 下線部（B）に関し、世界恐慌に関する説明として誤っているものはどれか。
1つ選び、番号を記せ。

- ①世界恐慌は、資本主義が最も発達していたイギリスのロンドンの株式市場の株価暴落に端を発し、その影響は全世界へと広がった。
- ②アメリカは、世界恐慌対策としてフランクリン＝ローズヴェルト大統領がニューディール政策を打ち出した。
- ③イギリス、フランス、アメリカ等は、自国の経済圏を囲い込むブロック経済を展開した。
- ④ソ連は計画経済を採用し、世界経済との結びつきが少なかったため、世界恐慌の影響をほぼ受けずに済んだ。

問5 下線部（C）に関し、ドイツやイタリアに対し宥和政策で対応して第二世界大戦を防ぐことができなかったイギリスの首相は誰か。1つ選び、番号を記せ。

- ①チャーチル ②アトリー ③ロイド＝ジョージ
- ④ネヴィル＝チェンバレン

第4問 次の史料Ⅰ、史料Ⅱ、史料Ⅲの史料を読み、以下の設問に答えよ。

史料Ⅰ（1215年）

1. まず第一に、朕は、イングランド教会が自由であって、その権利を完全に、その自由を侵されることなく有すべきことを、神に許容し、この勅許状により、朕および朕の後継者らのために永遠に確認した。……
12. 軍役代納金または御用金は、朕の王国の全般的諮問によるのでなければ、朕の王国においてこれを課することはない。……

史料Ⅱ 権利の請願

1. 招集された国会における僧俗の貴族および庶民は謹んで至尊なる国王陛下に奏上する。……陛下の臣民は、国会における一般的承諾をもって賦課されるのであれば、いかなる租税、御用金、その他類似の負担を、分担することを強制されない自由を古来継承してきた。
3. ……いかなる自由人も、その同身分者の合法的裁判により、また国法によるのほか、逮捕され、または監禁され、またはその自由保有地、もしくは自由、もしくはその自由な慣習を剥奪され、またはいかなる方法によっても侵害されることはない、宣示され規定されている。

史料Ⅲ（1689年）

1. 国会の承認なくして、王権によって法律または法律の施行を停止できるとされた権限は違法である。
2. 近来僭称され行使されたような、王権によって法律または法律の施行を特免できるとされた権限は違法である。
4. 国会の許与なく大権の名のもとに……国王の使用のために金銭を徴収することは違法である。

（出典：『西洋史料集成』。翻訳は適宜修正している。）

問1 史料Ⅰおよび史料Ⅲの名称を解答欄に示せ。

問2 史料Ⅰ、史料Ⅱ、史料Ⅲのそれぞれの文書が宣言された際の国王はそれぞれ誰か。以下の選択肢の中から最も適切なものを1つ選び、番号を記せ。

- ①エドワード3世 ②ウィリアム3世・メアリ2世 ③ジェームズ1世
④チャールズ2世 ⑤ジョン王 ⑥チャールズ1世

問3 史料Ⅰに関する説明として最も適切なものはどれか。1つ選び、番号を記せ。

- ①史料Ⅰは、新たに課税を行う際には、全国民の代表からなる議会の承認を要求した。
- ②史料Ⅰは、人間を本質的に平等な存在であると規定した。
- ③史料Ⅰは、その後のイギリスの全ての王にも遵守され、立憲君主制の基礎となった。
- ④史料Ⅰは、それまでに認められていた大貴族等の封建的諸権利の保障を中心とした文書である。

問4 史料Ⅱは、国王による絶対王政に抵抗して議会在提出したものである。この時代における国王の支配権の絶対性を思想的に擁護した考え方をなんというか。解答欄に漢字で記せ。

問5 以下のできごとは、史料Ⅱと史料Ⅲの前後に生じたものである。以下の選択肢を年代順に整序して解答欄に数字を記せ。（選択肢中の「国王」は同一人物とは限らない。）

- ①議会は、国王に対し史料Ⅱを提出した。
- ②革命が勃発し、国王を処刑した。
- ③王政復古により復活した国王が議会を無視した政治を行った。
- ④外国から新たな国王を招き、無血革命を成功させ、史料Ⅲを制定した。
- ⑤国王は、議会を解散し、11年間、議会を開催しなかった。

問6 イギリスでは史料Ⅲによって議会優位の立憲王政が確立した。このような立憲王政下の国王は「君臨すれども□□せず」といわれる。□□にあてはまる語句を漢字2字で答えなさい。